

研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR18022
1 研究課題名	有床診療所における術前休薬の遵守状況と休薬間違いの要因に関する検討
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 医療技術部 薬剤科 宮田 恵里子 (医療技術部 薬剤科 布谷 直美) (医療技術部 薬剤科 渡部 直樹)
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了：2018年8月18日 情報等調査期間 開始：2017年4月1日 ～ 終了：2018年3月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	【目的】 薬剤師が術前に介入を行い手術前に止めなければならない薬の休薬が出来ていたか確認をし、また休薬間違いが発生した要因について検討を行う。 【方法】 平成29年4月から平成30年3月までに全身麻酔による手術を行った症例に対し、内服状況を電子カルテ上で確認し、術前中止薬について主治医からの適切な休薬指示がされていない症例への介入を行いその結果を考察した。
5 研究の対象 となる方	2017年4月1日から2018年3月31日に全身麻酔による手術を行った方
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	手術の前に中止しなければならない薬剤(血液凝固阻止薬・女性ホルモン剤等)について休薬指示の有無を確認、指示がされていない症例への介入を行い今後指示漏れが起こらないよう考察するために利用する。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	電子カルテ診療録・服用薬剤情報
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記2と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記2に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 所属・氏名：医療技術部 薬剤科 ・宮田 恵里子 --住所：東京都千代田 7-7 四谷メディカルキューブ 電話 03-3261-0440 FAX：03-3261-0441

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。